

6月の園だより

平成29年

東中川保育園

Tel 3608-3394

さわやかな風が吹き抜ける5月も過ぎ、しとしと雨が降る季節を迎えました。晴れた日の陽射しはもう夏のようなですね。こまめに水分補給を心がけ天気の良い日は戸外遊び、室内では工夫して元気に過ごしたいと思います。ご家庭でも保健衛生や体調管理をお願いします。大好きなお家の方々から離れ、様々な心の動きで泣いていたこどもたち、感情を発散し気持ちを立て直していく経験から自己コントロールや自立心、逞しさが少しずつ育っていると思います。今月は保育参観、給食参観共に子どもたちは楽しみにしています。個人面談では子どもの様子を伝え合い、共有できる大切な機会だと思います。よろしくをお願いします。 園長 澤地

行事予定

- 7日(水) 乳児健診
- 8日(木) プラネタリウム(ひまわり組)
- 8日(木) 身体測定
- 15日(木) 避難訓練
- 20日(火) 誕生会

体育教室 毎週金曜日(3・4・5歳)
太鼓教室 毎週水曜日(5歳)
英語教室 13日(火)、27日(火)(4・5歳)

お誕生日のおともだち

おたんじょうびおめでとう!



保育参観のお知らせ

時間：乳児組 9:30~11:30
幼児組 9:30~12:30

お子さんが園でどんなことに目を輝かせているか、友だちとどのように触れ合っているかなど、それぞれの成長をゆっくりとご覧ください。子どもたちはお家の方が来てくれることをとても楽しみにしています。ぜひ、活動の後、一緒に給食を食べ、お子さんと楽しい時間を過ごしてくださいね。



かさの約束

梅雨の時は、お気に入りの傘をさして嬉しそうに登園する子どもたちの姿が見られます。雨の日は視界も悪く、また滑りやすくなり、危険なことがあります。

・かさは振り回さない ・使わない時は先の部分を下に向ける ・自転車に乗る時はささない
など、怪我や事故につながらないように安全には十分に注意しましょう。また、かさの畳み方やベルトの留め方もお家の方と練習してくださいね。

たんぽぽ

天気の良い日は、バギーや保育者のおんぶでみんな一緒にお散歩に行っています。すれ違う人たちに手を振ったり、電車や車を見つけると「あっあっ！」と指をさして知らせてくれる姿があります。また、保育者が「ワンワンいるね」と声を掛けると「ワンワン！」と指差しながらお話ししてくれたり、風が吹くと心地良いようでニコニコ笑顔を見せてくれます。

<室岡・清水・柳田・山野井>

ひまわり

保育者が「お散歩いこうね」と声を掛けると「うん、うん」と首を縦に振ったり扉の方を指差したり、自分の靴箱から靴を取り出して、行く気満々の姿が見られます。散歩での移動はバギーや保育者と手を繋いで歩き戸外ならではの開放感を感じながら「あ！」と声を上げたり視線をあちこちに向けて景色を楽しんでいます。広場では、草花の所まで行って、自然に触れて触ったりと一人ひとりのペースで探索活動を楽しんでいます。

<永野・三浦・川崎>

すみれ

外遊びが大好きで土手に散歩へ行くと草むらの斜面でダイナミックに寝転んだり、てんとう虫を見つけては全然恐がらず捕まえ優しく触っています。公園へ行く途中で、歩道を渡るときはきちんと手を挙げて渡る姿が見られたり、今まで自分で登れなかった遊具に自分で挑戦し登れるようになったりと成長を感じます。また、お友だちと仲良く手を繋いで会話を楽しんでいる姿がとても微笑ましいです。

<佐藤・高橋弥・橋詰>

すずしろ

朝の支度も覚え、自分たちでスムーズに出来るようになってきました。保育者やお友だちとおしゃべり大好きな子どもたちは散歩中も給食中も、いつでもどこでもにぎやかに会話を楽しんでいます。絵本を見て「こっちの方が大きいよ！」と動物の大きさ比べをしたり、自分たちで色々発見できるようになりました。休み明けには、「昨日、〇〇公園に行ったよ」「私も行ったけど合わなかったね」と子ども同士で会話を楽しみ、笑い合う姿も見られるようになり、成長を感じています。

<長谷川>

ゆい

5月は、暑い日が続きましたが、暑さに負けないくらい外遊びが大好きで、鬼ごっこをすると楽しそうな「キャー！」という声が聞こえます。園庭遊びでは、水を使った砂遊びが大人気で、一つの穴に水を入れ泥の感触を楽しんだり、水の色が変わる様子を楽しみ「コーヒータみたいだね！」と楽しむ姿見られます。ひらがな・すうじのワークにも少しずつ慣れ、「今日はなにかな？」と楽しみにする様子が見られています。

<吉澤・高山>

ひまわり

それぞれの教室が本格的に始まり子どもたちはどれも意欲的に取り組み、成果が出ると喜び、次へ繋げようという姿勢が見られます。園庭遊びでは「グーとパーに分かれましょ」と自分たちでチームを決め、男女混ざってサッカーに夢中です。時にはケンカになってしまうこともありますが、お互いが気持ちを伝え合い解決することが大切で、子ども達もすぐ笑顔に戻ります。気持ちの切り替えが早くなり、日々お兄さん、お姉さんへと成長しています。

<高橋真>

